

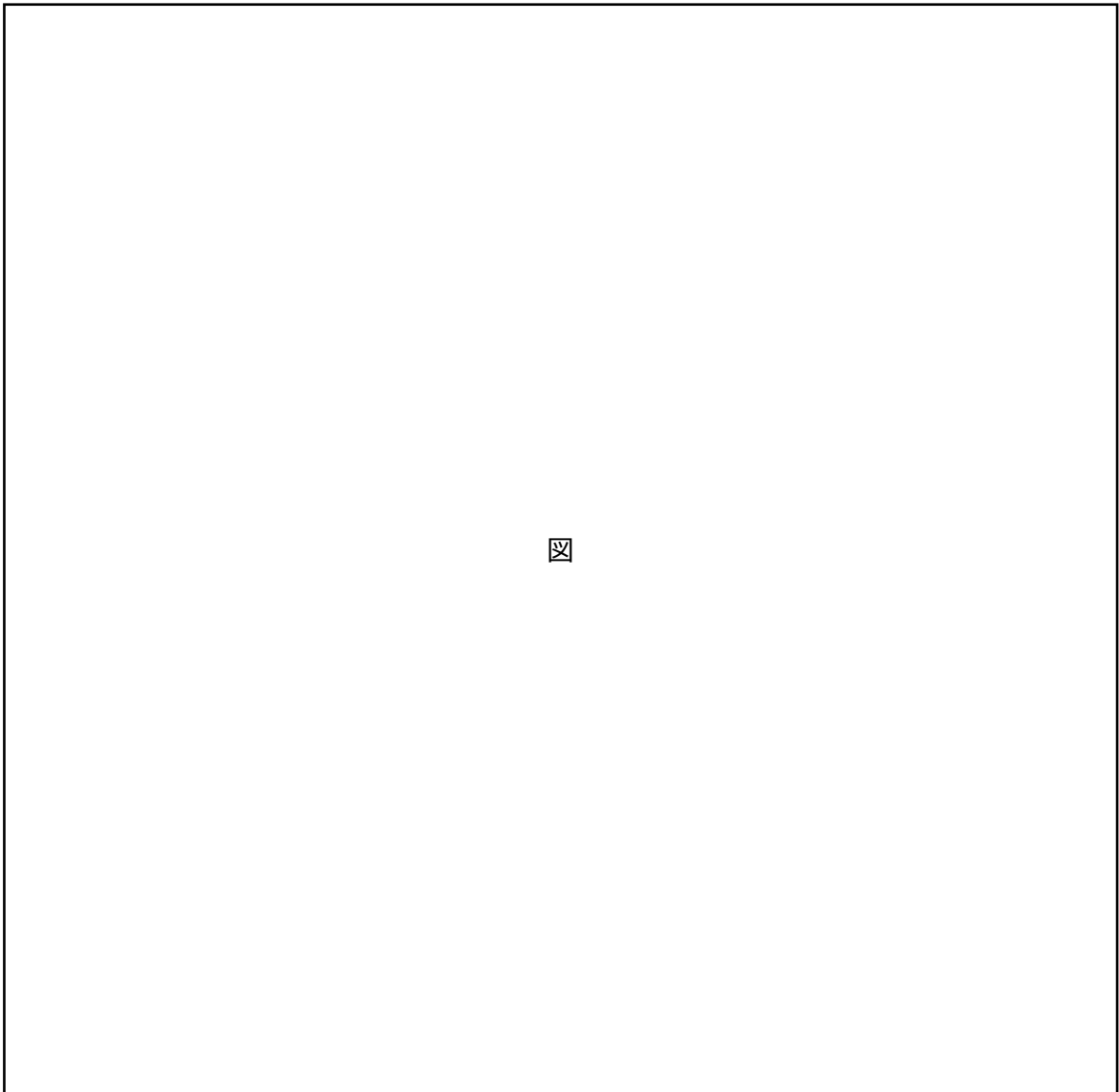
観光分野の施策(案)

5. 観光分野

(1) 観光とは

旅先の風景や観光スポット等を見るだけでなく、「ふれあい」「学び」「遊ぶ」ことなどを目的とし、趣味や健康等をテーマとした旅行も観光ととらえます。

【観光分野のイメージ図】



(2) 基本方針

①地域資源を活かした区内周遊の強化

身近な観光資源を育み、連携させることで新たな魅力を生み、区内周遊を促します。

②観光による地域の環境づくりと活性化

地域資源の魅力をとらえた情報を発信し、区内周遊を日常的に楽しめる、安全安心な環境を整備します。

③区民とのつながりを通じた相互理解の促進

多様な連携に加え、ガイド等の担い手人材の育成を図り、地域住民と来訪者等との交流を通じた相互理解と来訪者の満足度向上につなげます。

(3) 施策

観光分野の施策体系は以下のとおりです。

分野	基本方針	施策
観光	① 地域資源を活かした区内周遊の強化	
		ア 身近な観光資源の開拓によるさらなる魅力発掘
		イ 新たな魅力の創出と周遊性の向上
	② 観光による地域の環境づくりと活性化	
		ア 地域資源の魅力をとらえた情報の発信
		イ 安全・安心な基盤の整備による地域の活性化
	③ 区民とのつながりを通じた相互理解の促進	
		ア 多様な連携による観光の拡充
		イ 担い手の育成とその人材を活かした地域づくり
		ウ 観光資源を通じた区民とのふれあいによる理解促進

①地域資源を活かした区内周遊の強化

指標	現状値	目標値

ア 身近な観光資源の開拓によるさらなる魅力発掘

本区の多彩な観光資源を継承するとともに、区に関わる人材の多様な視点を取り入れながら、新たな魅力を発掘します。

学習や文化芸術活動等とも連携し、新たな切り口を活用することで、日常の中にある発見や楽しみ方の間口を広げ、潜在的な来訪者層との接点を生み出します。

取組の例

■さらなる魅力を発掘するためのイベントの実施

区内在住・在勤・在学者、若い世代、外国人などを問わず、それぞれの視点で地域の魅力を発見・共有できるまち歩きや参加型イベント等を実施し、新たな観光資源の発掘につなげます。

■ICTを活用したまち歩き観光の推進

デジタルマップやAIコンシェルジュ等のICTを活用し、歴史や文化、創作作品などをきっかけとして、手軽に楽しめるまち歩きの仕掛けを充実させます。

イ 新たな魅力の創出と周遊性の向上

区内に点在する観光資源や施設を、エリアやジャンルごとにつなぐことで、来訪者の関心に応じた巡りやすい周遊の仕組みを整えることが重要です。

コミュニティバス等の交通手段と、施設間連携やガイドツアー等を組み合わせ、スポーツや文化芸術など他分野の要素も取り入れることにより、周遊性の向上と地域の活性化につなげます。

取組の例

■移動手段ごとの周遊提案

現場のニーズを踏まえ、テーマや季節に応じて、徒歩・自転車・バスなどによる周遊ルートを提案・発信し、興味や目的に応じて選びやすい情報提供に努めます。

■徒歩・自転車での回遊を促す環境整備

案内表示や休憩場所等、まちを徒歩や自転車で巡りやすい環境を整えるとともに、安全面や暑さへの配慮など、快適に周遊できる環境づくりを進めます。

■施設間の連携等

博物館・美術館、庭園等の施設間における情報共有や相互案内、共同企画等を促すとともに、近隣自治体とも連携し、エリアとしての魅力向上と周遊の広がりにつなげます。

②観光による地域の環境づくりと活性化

指標	現状値	目標値

ア 地域資源の魅力をとらえた情報の発信

安心して利用できる信頼性の高い情報を、必要な人にわかりやすく届ける環境整備が重要です。

多言語対応を進めるとともに、デジタルと紙のそれぞれの特長を活かしながら、旅マエ・旅ナカ・旅アトの各場面で役立つ情報発信を充実させます。

取組の例

■観光情報の多言語対応の充実

観光ガイドブックやデジタルマップ、観光案内等の多言語対応を充実させ、海外からの来訪者をはじめ、だれもが必要な情報を得やすい環境を整えます。区内在住・在学等の外国人の視点も活かし、伝わりやすく効果的な情報発信につなげます。

■観光協会ホームページや SNS のコンテンツ充実

区・観光協会のホームページや SNS について、動画を含む魅力的なコンテンツの充実を図ります。区民、来訪者等の自発的な情報発信を促すことにより、区の観光情報の発信力を底上げします。

イ 安全・安心な基盤の整備による地域の活性化

観光客の利便性だけでなく、地域住民の生活環境にも配慮し、観光振興と住環境の保全を両立することが重要です。

各施設や関係機関等との連携により、必要な情報や課題を把握し、訪れる人・住む人の双方にとって安全・安心な環境づくりを進めます。

取組の例

■だれもが安全・安心して訪れることができる環境整備

地域の施設や関係機関等と連携し、休憩場所や暑さ対策、案内環境等を充実させるとともに、危険や不安につながる情報を早期に把握し、だれもが安心して訪れることができる環境を整えます。

■スムーズで快適な観光体験の提供

多言語による案内、施設利用時のルール・マナーに関する情報提供などを充実させ、来訪者が不安を感じにくく、スムーズで快適な観光体験につなげます。

③区民とのつながりを通した相互理解の促進

指標	現状値	目標値

ア 多様な連携による観光の拡充

観光をきっかけに新たな人や地域との接点を生み出すため、他分野と連携し、多様な関心から文京区を訪れ、楽しめる取組を展開します。

協定等締結自治体などとの連携を進め、イベント等を通した区民と来訪者との交流により相互理解を深めることで、交流人口の増加や地域の活性化につなげます。

取組の例

■分野横断的取組の展開

学習活動、スポーツ、文化芸術、国内・国際交流と連携し、それぞれの分野への興味・関心を観光の入口としたイベントやまち歩き等を展開することにより、潜在的な来訪者層との接点を生み出します。

■他自治体との相互観光 PR・連携事業の実施

協定等締結自治体や近隣自治体等と、相互の観光 PR や連携イベント、共同企画等を行い、それぞれの地域の魅力を知り、行き来するきっかけをつくります。

イ 担い手の育成とその人材を活かした地域づくり

多様な人材が、自らの関心や学び、得意分野に応じて観光に関わることをできる環境を整えます。参加することで得られる学びや交流、地域とのつながり等を発信することで、担い手として関わる魅力を伝えます。

取組の例

■新たな観光活性化の担い手発掘

「まちを紹介したい」という区民等の意欲を活かし、学生、外国人、シニア層や地域の事業者等が、それぞれの関心や得意分野に応じて観光と接点を持つ機会を創出します。

■観光ガイドの育成

多様な人材によるボランティアガイドの育成を推進することで、日本語及び英語でのまち歩きツアーの充実を図ります。様々な経験を有するボランティアガイドの創意工夫を活かした多彩なツアーを展開し、参加者の興味・関心を高め、区の魅力を効果的に発信します。

ウ 観光資源を通じた区民とのふれあいによる理解促進

区の観光資源は、来訪者にとって魅力的なだけでなく、区民の暮らしと結びついた大切な地域資源です。

来訪者と区民がその価値をともに知り、ふれあいながら、地域資源への理解と愛着を次の世代へつなげます。

取組の例

■ サステナブル・ツーリズムの体験型・参加型の保全プログラムの展開

文化財、歴史的建造物、庭園等の管理者や専門家から学びながら、地域資源を「守る」ための体験等を展開し、観光を通じて資源の価値への理解を深めます。

■ 来訪者と共有する地域資源の保全・継承

大学や地域団体等と連携し、若い世代の関心や学び・体験のニーズと、地域資源の案内・発信等の活動を結びつけ、自らの興味や得意分野を活かしながら地域資源に関われる機会をつくります。区民と来訪者が地域資源の価値を共有し、ともに保全・継承をささえていくつながりを育みます。